

**クラウドファンディングプロジェクト終了まであと21日！
目標金額達成まであと95万円！(10/7現在)**

『【第4弾】歌舞伎や映画、日本文化の歴史を後世に伝える。』

さらなるご支援・ご協力をお願いいたします

9月8日にスタートした、当館の平成27年度運営費等の支援募集の経過をご報告いたします。

プロジェクト開始から約一か月経過し、達成金額は62%の155万円、120人の方からご支援いただいております(10/7現在)。

また、ご支援くださった方々をはじめ、さまざまな方が、FacebookやTwitter、ブログなどのSNSで、当館のクラウドファンディングについての情報を、拡散して下さっています。

皆様のお力で、より多くの方々に当館のプロジェクトについて知っていただいております。スタッフ一同、感謝に堪えません。

目標金額は250万円で、プロジェクト達成のためには、あと95万円が必要です。

募集期間終了は10月28日(水)23時です。残りの21日間、目標に向かって、頑張りたいと思います。

無事プロジェクトが達成できるよう、ぜひ周りのみなさまに、このプロジェクトをお知らせいただき、ご支援の輪を広げていただけますよう、ご協力宜しくお願い申し上げます。

くわしくは、下記のURLまたはQRコードからプロジェクトページをご覧ください

<https://readyfor.jp/projects/ootanitoshokan4>

ただ今実行中！



【第4弾】歌舞伎や映画、日本文化の歴史を後世に伝える。

by 武藤祥子

達成率	達成金額	残り
62%	1,550,000円	21日



※松竹大谷図書館は公益財団法人ですが、このプロジェクトで集める支援金に関しては、購入型のクラウドファンディングを利用するため、寄附者への税制の優遇措置は受けられません。



外表紙の端が破損した検閲台本

プロジェクト詳細

■募集期間 平成27年9月8日(火)～10月28日(水)【50日間】

■目標金額 250万円

・図書館の平成27年度運営資金:150万円

・「GHQ検閲歌舞伎台本」300冊のデジタル化費用:100万円

■募集金額設定 一口 3,000円/5,000円/10,000円/30,000円/50,000円

読売新聞で、今回のGHQ検閲台本のデジタル化に関する記事が紹介されました！

9月28日(月)「読売新聞」の夕刊で、紹介されました。

■「読売新聞」9月28日夕刊

<http://www.yomiuri.co.jp/culture/20150928-OYT1T50062.html>(日本語版)

<http://the-japan-news.com/news/article/0002454678>(英語版)

「検閲済み上演台本のデジタル化事業に伴う(インターネットでの)公開」ということで、今回のプロジェクトの成立後に予定している、GHQ検閲歌舞伎台本のデジタル化とアーカイブ公開についてご紹介頂きました。

≫≫ **新着資料案内** 新しく受入れた資料をご案内いたします

■ **松竹系 9月 演劇公演資料** ■

○ …… 受入済み

劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
歌舞伎座	『双蝶々曲輪日記 新清水浮無瀬の場』	○			
	『新歌舞伎十八番の内 紅葉狩』	○		○	○
	『競伊勢物語』	○			
	『通し狂言 伽羅先代萩』	○			
新橋演舞場	舟木一夫シアターコンサート in 新橋演舞場			○	○
	『先づ健康』				
	『一姫二太郎三かぼちゃ』				
	『お祭り提灯』			○	○
	『色気嗺お伊勢帰り』				
	『愚兄愚弟』				
	第九十一回くらま会			○	
松竹座(大阪)	『もとの黙阿弥 浅草七軒町界限』	○		○	○
南座(京都)	『新作歌舞伎 あらしのよるに』	○		○	○
日生劇場	『少年たち』	○			
赤坂ACTシアター	『操り三番叟』			○	
	『於染久松色読販 お染の七役』	○			
巡業(西コース)	『双蝶々曲輪日記 引窓』	○			
	『四代目中村鴈治郎襲名披露口上』			○	
	『連獅子』				

[ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします]

■ **他社演劇公演資料** ■

赤坂ACTシアター	8月	劇団☆新感線『五右衛門VS轟天』プログラム、台本
紀伊國屋ホール	8月	人形劇団プーク『怪じゅうが町にやってきた』プログラム
国立劇場小劇場	8月	『第十七回音の会』プログラム
		『第二十一回稚魚の会・歌舞伎会合同公演』プログラム
		『花形・名作舞踊鑑賞会 江戸の賑わい』プログラム
	9月	『第百九十二回文楽公演』プログラム、床本
座・高円寺1	8月	流山児★事務所『マクベス』プログラム、台本
シアタークリエ	8月	『ミュージカル貴婦人の訪問』プログラム
渋谷公会堂	9月	『市川海老蔵 古典への誘い』プログラム

(新着資料案内 他社公演資料 続き)

帝国劇場	8月	『ミュージカル エリザベート』プログラム
天王洲銀河劇場	8月	『DRUMSTRUCK2015』プログラム
東京芸術劇場プレイハウス	8月	『ミュージカル100万回生きたねこ』プログラム
博品館劇場	8月	りぼん60周年記念公演『舞台こどものおもちゃ』プログラム
	9月	『シルバニア村のたからもの』プログラム
		舞台増田こうすけ劇場『日和の凶鑑』プログラム
		『タップダンスフェスティバル2015』プログラム
パルコ劇場	9月	『ウーマン・イン・ブラック』プログラム
文学座アトリエ	9月	文学座アトリエの会『あの子はだあれ、だれでしょね』台本
本多劇場	8月	加藤健一事務所『滝沢家の内乱』プログラム
明治座	9月	『三匹のおっさん』プログラム

■ 演劇雑誌 ■

『Confetti』2015年OCTOBER	『ラ・アルプ』2015年10月号
『SEPT倶楽部 information』 2015年8月号,9月号	『演劇界』2015年10月号,11月号
『あぜくら』平成27年9月号	『喝采』2016年1月
『げき』2015年9月15号	『芸劇BUZZ』2015年10月-11月-12月号
『ひろば』2015年135号	『国立演芸場公演ガイド』平成27年10月号
『ほうおう』2015年9月号,10月号	『神奈川芸術プレス』2015年10月-11月
『シアターガイド』2015年11月号	『大向う』平成27年9月号,10月号
『ジ・アトレ』2015年7月,8月,9月	『伝統文化新聞』2015年(112号)
『ステージぴあ』2015年9+10月号	『日本照明家協会誌』2015年9月号
『ステージぴあ関西版』2014年3月+4月号	『日本舞踊』67巻10月号
『テアトロ』2015年10月号	『悲劇喜劇』2015年9月号
	『邦楽の友』平成27年10月号

■ 映画雑誌 ■

『NFCカレンダー』2015年10月号	『シネフェックス』2015年No.38
『SCREEN』2015年11月号	『ドラマ』2015年10月号
『T.』2010年秋号(11号)	『映画テレビ技術』2015年10月号
『キネマ旬報』2015年9月下旬号,10月上旬号, 10月下旬号	『映画ビジネス』平成27年8月下旬号
『シナリオ』2015年11月号	『衛星劇場プログラムガイド』2015年10月号
『シナリオ教室』2015年10月号	『松竹(社報)』2015年(189号),120周年記念号外

■ 映画資料 ■

○ …… 受入済み

タイトル	プログラム	プレス	ポスター	スチール写真	台本
『黒衣の刺客』	○	○			
『天空の蜂』	○	○	○		○
『合葬』	○				

[ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします]

■ 映画プログラム ■

『ピクセル』	『カリフォルニア・ダウン』
『ヒロイン失格』	『パパが遺した物語』

■ 書 籍 ■

- 『映画館名簿 2015年版』 日本映画製作者連盟配給部会（編集） 時事映画通信社
『映画音響論 溝口健二映画を聴く』 長門洋平（著） みすず書房
『小津安二郎生誕110年記念事業 in 松阪記念誌』
小津安二郎生誕110年記念事業実行委員会（編） 小津安二郎生誕110年記念事業実行委員会
『いま、小津安二郎』 小学館
『溝口健二著作集』 溝口健二（著）、佐相勉（編）オムロ（発行）、キネマ旬報社（発売）
『THE NEXT GENERATION パトレイバー オフィシャル・マニュアル』 松竹・事業部
『撮影術 映画カメラマン大津幸四郎の全仕事』 大津幸四郎（著） 以文社
『大人の機動戦士ガンダム大図鑑』 マガジンハウス

≫≫ 資料提供（2015年8月～9月）

※許可を得た方のみ掲載しております

展示

- 「秋の企画展 浄瑠璃本の阿波淡路」 2015年8月22日より10月12日 徳島市立徳島城博物館
浄瑠璃正本『前太平記今様姿』内題下の丁1カットをパネル展示に提供

出版

- 『産経新聞』 2014年8月2日 産経新聞社
「NIGHT KABUKI」プログラム（昭和39年10月8日より16日歌舞伎座上演）表紙を記事に提供
- 『化粧文化PLUS vol. 8』 2015年9月 ポーラ文化研究所
雑誌『蒲田』（大正14年7月号「栗島すみ子の君」）を記事に提供

プログラム掲載

- 『喜劇 有頂天旅館』 2015年8月27日～9月7日 新橋演舞場
北條秀司スクラップ『比叡嵐』よりスチール写真を公演プログラムの記事に提供
- 「秀山祭九月大歌舞伎」 2015年9月2日～26日 歌舞伎座
初代中村吉右衛門スチール写真『競伊勢物語』（大正4年8月帝国劇場上演）・『伊賀越道中双六 岡崎』（大正15年1月本郷座上演）・『演芸画報』昭和4年10月号グラビア（『弥作の鎌腹』）を公演プログラムの記事に提供

放送

- 『news every』 2015年8月17日15:53～19:00 日本テレビ
「NIGHT KABUKI」プログラム（昭和39年10月8日より16日歌舞伎座上演）歌舞伎紹介ページ1カットを提供
- 『にっぽんの芸能／古典芸能名人列伝：六代目尾上菊五郎』 2015年9月11日22:00～22:58（再放送あり）NHK Eテレ
歌舞伎映画『鏡獅子』より舞台映像の一部を提供

■ 公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い ■

公益財団法人松竹大谷図書館は、演劇・映画の専門図書館である松竹大谷図書館を運営し、所蔵資料を広く一般に無料で公開して、芸術文化の振興と社会文化の向上発展に寄与することを目的とする事業を行っております。

当館の使命である、資料を収集・整理・保存・公開する図書館事業を確実かつ永続的に達成し、さらなる社会貢献をしていくために、寄附金を募っております。

公益認定を受けた財団法人への寄附金支出者は税制上の優遇措置が受けられます。

何卒、ご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

● 現在ご支援いただいている方々（了承を得た方のみ掲載）

2015（平成27）年9月にご支援いただきました

法人・団体（50音順・敬称略）

株式会社歌舞伎座

歌舞伎座サービス株式会社

歌舞伎座舞台株式会社

松竹株式会社

松竹衣裳株式会社

株式会社松竹映像センター

松竹音楽出版株式会社

松竹芸能株式会社

株式会社松竹サービスネットワーク

松竹ブロードキャスティング株式会社

株式会社松竹マルチプレックスシアターズ

個人（敬称略）

袖井林二郎

どうもありがとうございます



是非この機会に、松竹の往年の名作映画を、スクリーンでご覧になってみてはいかがでしょうか？

松竹映画を彩った女優たちが出演するヒット作が、一挙上映されます。

9月19日(土)～10月23日(金)

●「松竹120周年記念 百花繚乱 昭和の映画女優たち」神保町シアター

また、神保町シアターにて、運動企画も行われます。

「松竹120周年祭」東劇

10月10日(土)～10月30日(金)

11月7日(土)～11月27日(金)

名作のデジタル修復版の上映や、「男はつらいよ」シリーズから人気作がセレクト上映されます。

●「松竹120周年祭」伝統と革新の120年を振り返る特集上映」東劇

10月10日(土)～10月30日(金)

11月7日(土)～11月27日(金)

▼本年、松竹株式会社は120周年を迎えます。

この松竹120周年を記念して、当館向かいの映画館・東劇にて、特集上映が行われます。

■ 編集後記 ■

▼本年、松竹株式会社は120周年を迎えます。

この松竹120周年を記念して、当館向かいの映画館・東劇にて、特集上映が行われます。



● 交通案内 ●
東京メトロ日比谷線、都営地下鉄浅草線 東銀座駅5番出口より徒歩3分
東京メトロ有楽町線 新富町駅1番出口より徒歩8分

● 利用案内 ●

開館時間
平日午前10時～午後5時

休館日
土曜日、日曜日、祝祭日、毎月最終木曜日、5月1日、11月22日、年末年始、春期夏期特別整理期間

※その他、臨時休館のある場合は一ヶ月前から館内およびウェブサイトに掲示します。

閲覧 館内閲覧のみ

入館料 無料

